



「みなさんは、日々の暮らしの中に気の合う仲間やお友達がいますか？」

5年後、10年後に向けて「住みやすい、住んでいてよかった。」と思える人と人との「つながりのある地域」をめざし「地域のお宝」としてご紹介していきます。

取材先

生品地区 下村田喜楽会 カラオケの会



下村田地区の老人会「喜楽会」では月に1回、呑嶺会館（どんでいかいかん）に集まってカラオケの会が開催されていましたが、長いコロナ禍で休止となっていました。

コロナが5類相当に引き下げられたこと、集会所のテレビを新しくしたタイミングが重なり、カラオケを再開しました。



かきぬま いちろう

会長 柿沼 一郎さん 81歳

できることは、何でも挑戦します。今はパソコンやカラオケが楽しみで元気の秘訣となっています。歌うことが大好きで、詩吟も習っています。

また、認知症予防の取り組みなど、積極的に情報収集して、会員に伝えています。

コロナ前はいきいきサロンやグラウンドゴルフ、合唱などを行っていました。長いコロナ禍で会員が減ってしまいましたが、いずれはカラオケ大会を開催できればと思っています。



地域のお宝発見 ～太田市生活支援体制整備事業～

参加者にお話を聞きました!



たかはし はつえ
高橋 初江さん 85歳
婦人部長
元気の秘訣はお花のお世話と家庭菜園。
100鉢ほど草花を育てたり季節の野菜を育てています。



たかはし ゆきひと
高橋 行人さん 92歳
参加者最年長。会館まで自転車 came ました。
畑仕事が元気の秘訣です。
カラオケが大好きで開催を楽しみにしていました。



よしはら ひろこ
吉原 廣子さん 84歳
コロナ前は、おかあさんコースに所属していました。
元気の秘訣は読書です。
人と会わないとボケてしまうので久しぶりの集まりを楽しみにしていました。



かわぐち
川口 とくさん 88歳
カラオケの師範です。
コロナ前はカラオケ教室の講師として活動していました。
今でもカラオケ仲間5～6人と毎週集まっています。
おしゃべりするのがとても楽しくて、みんなといるだけで元気になることができます。



ながた えつこ
永田 悦子さん 82歳
元気の秘訣は犬の散歩! 毎日1時間歩いています。

永田さんの歌を高橋さんが手拍子で応援!!

みなさん歌が大好きで、合唱になることもあります。



☆チェックポイント☆

活動が再開されたことにより会員同士で顔を合わせる機会が生まれ、顔を見ておしゃべりや情報交換を行う事ができます。

楽しく歌って元気になれるだけでなく、外に出る機会が増え、カラオケの会が元気に暮らす糧となります。

地域のお宝情報を募集しています!

「私の近所でこんな取り組みをしている」「こんな工夫をして気にかけて合っている」など、あなたの地域のつながりを教えてください。情報をお持ちの方は右記お問い合わせまでお願いします!



詳しくはこちら

お問い合わせ

太田市社会福祉協議会 地域福祉係
〒373-0817 群馬県太田市飯塚町1549
TEL 0276-46-6208 FAX 0276-46-6229